

# 平成30年8月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成30年7月5日

上場会社名 マニー株式会社

上場取引所

東

コード番号 7730

7730 URL <a href="http://www.mani.co.jp">http://www.mani.co.jp</a> (役職名) 代表執行役社長

(氏名) 高井 壽秀

代表者 (役職名)

問合せ先責任者 (役職名) 執行役常務

(氏名) 高橋 一夫

TEL 028-667-1811

四半期報告書提出予定日

平成30年7月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年8月期第3四半期の連結業績(平成29年9月1日~平成30年5月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上		営業和	J益	経常和	J益	親会社株主に 半期純:	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年8月期第3四半期	14,966	20.8	3,831	21.3	3,871	12.8	2,719	10.7
29年8月期第3四半期	12,392	2.1	3,158	2.7	3,432	8.3	2,457	6.8

(注)包括利益 30年8月期第3四半期 3,330百万円 (5.0%) 29年8月期第3四半期 3,507百万円 (131.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
30年8月期第3四半期	82.90	
29年8月期第3四半期	74.89	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年8月期第3四半期	37,365	32,660	87.4
29年8月期	34,542	30,478	88.2

(参考)自己資本 30年8月期第3四半期 32,660百万円 29年8月期 30,478百万円

# 2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
29年8月期		17.00		17.00	34.00		
30年8月期		18.00					
30年8月期(予想)				20.00	38.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 8月期の連結業績予想(平成29年 9月 1日~平成30年 8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

		売上	高	営業和	引益	経常和	引益	親会社株主  当期純		1株当たり当期 純利益
		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
L	通期	19,930	16.1	5,047	18.5	5,067	9.6	3,587	8.2	109.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

30年8月期3Q	35,637,000 株	29年8月期	35,637,000 株
30年8月期3Q	2,827,916 株	29年8月期	2,827,880 株
30年8月期3Q	32,809,100 株	29年8月期3Q	32,809,120 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# ○添付資料の目次

1.	当四	四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	3
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四≥	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	
		第3四半期連結累計期間	6
		四半期連結包括利益計算書	
		第3四半期連結累計期間	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(継続企業の前提に関する注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
		(セグメント情報等)	8

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における医療機器業界は、国内においては、高齢化の進展や先進医療の導入により医療市場の拡大が見込まれる一方で、国家財政及び医療保険財政の深刻化を背景に、医療費全体の伸びを抑える医療政策が継続しております。また、海外においては、先進国では医療費抑制政策や承認基準の厳格化等厳しい状況が続いているものの、新興国では人口の増加及び経済発展に伴う医療インフラの整備が進んでいるため、全体としては引き続き市場の拡大を見込んでおります。

このような環境下、当社グループにおきましては、引き続き需要の拡大が見込まれる新興国市場において、現地販売拠点を中心にマーケティングの強化を図り、ユーザーニーズの把握及び販売網の整備に努めた結果、全てのセグメントにおいて売上を大きく増加させることができました。また、ドイツの子会社 Schütz Dental GmbH及びGDF Gesellschaft für dentale Forschung und Innovationen GmbHの2社についても、ユーロ高の影響を受け円換算の売上高が大きく増加しました。

海外工場におきましては、ベトナムの生産拠点 MANI HANOI CO., LTD. は、生産工程移管の推進とともに、コスト低減を実現するため、生産効率の改善及び顧客への直接出荷体制の確立に努めてまいりました。さらに、アイレス針の受注増加に対応すべく、新工場での増産対応を進めてまいりました。また、ミャンマーの生産拠点 MANI YANGON LTD. 及びラオスの生産拠点 MANI VIENTIANE SOLE. CO., LTD. は、品質の安定化を推進してまいりました。国内工場におきましては、海外生産拠点との連携強化に努めてまいりました。

開発面については、引き続き「世界一の品質」を実現・維持するための生産技術開発・既存製品改良研究を海外拠点と連携して行うとともに、先進市場での売上拡大を目指して新製品開発を進めております。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,966百万円(前年同期比20.8%増)、営業利益は3,831百万円(同21.3%増)、経常利益は為替差益の減少により3,871百万円(同12.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,719百万円(同10.7%増)となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への 売上高を記載しております。

#### (サージカル関連製品)

北米大口顧客の受注減の影響があったものの、品質評価の高い眼科ナイフの国内、中国、ロシアでの売上が好調に推移したことから、売上高は 3,595百万円(前年同期比 15.5%増)となりました。また、売上高が増加したこと等から、セグメント利益(営業利益)は 1,024百万円(同 14.1%増)となりました。

#### (アイレス針関連製品)

ベトナム新工場での増産対応により、欧州及びアジアへの売上が好調に推移したことから、売上高は 4,392百万円 (前年同期比 36.0%増) となりました。また、売上高が増加したこと等から、セグメント利益 (営業利益) は 1,714百万円 (同 36.2%増) となりました。

## (デンタル関連製品)

当社中国市場における流通改革の進展により、リーマ・ファイルの中国売上が好調に推移したことから、売上高は 6,978百万円(前年同期比 15.3%増)となりました。また、売上高は増加したものの、原価改善活動に遅れが生じたことから、セグメント利益(営業利益)は 1,093百万円(同 9.1%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ 2,823百万円増加し、37,365百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加ならびに、投資有価証券が増加したこと等によるものであります。負債合計は、前連結会計年度末に比べ 641百万円増加し、4,704百万円となりました。これは主に、流動負債は、未払法人税等が減少した一方、その他に含まれる未払費用が増加したこと等によるものであります。固定負債は、繰延税金負債が増加したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ2,182百万円増加し、32,660百万円となりました。これは主に、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、「(1)経営成績に関する説明」のとおりであります。通期の連結業績予想につきましては、平成29年10月10日付で公表しました数値から以下のとおり変更いたしました。

売上高は、期首予想比1,124百万円増加の19,930百万円を予想しております。セグメント別には、サージカル関連製品が期首予想比283百万円増加(6.5%増)、アイレス針関連製品が同813百万円増加(15.7%増)、デンタル関連製品が同28百万円増加(0.3%増)と全てのセグメントで期首予想を上回る見込みです。サージカル関連製品の増加は、眼科ナイフ、ステイプラーの売上が好調に推移していること、特に眼科ナイフにおいては品質評価・眼科製品の追加品揃えによる相乗効果で新規採用病院が堅調に推移する見込みです。一方、アイレス針関連製品については、世界的にアイレス針の需要が増加基調であること、生産能力拡大により、大口顧客からの受注が好調に推移していることから、期首予想を上回るものと見込んでおります。

営業利益につきましては、上記売上増加等の影響により、期首予想比97百万円増加の5,047百万円となる見込みです。営業利益の増加を受け、経常利益についても期首予想比202百万円増加の5,067百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益も期首予想比85百万円増加の3,587百万円となる見込みです。

平成30年8月期通期連結業績予想の修正(平成29年9月1日~平成30年8月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益(円)
前回発表予想(A)	18, 805	4, 950	4, 865	3, 501	106. 72
今回修正予想(B)	19, 930	5, 047	5, 067	3, 587	109. 33
増減額(B-A)	1, 124	97	202	85	_
増減率(%)	6. 0	2.0	4. 2	2.5	-
(ご参考) 前期実績 (平成29年8月期)	17, 167	4, 261	4, 624	3, 315	101. 05

## 平成30年8月期通期個別業績予想の修正(平成29年9月1日~平成30年8月31日)

	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益(円)
前回発表予想(A)	14, 465	3, 591	2, 607	79. 47
今回修正予想(B)	15, 323	4, 241	3, 029	92. 35
増減額(B-A)	857	650	422	-
増減率(%)	5. 9	18. 1	16. 2	-
(ご参考)前期実績 (平成29年8月期)	13, 557	4, 029	2, 918	88. 96

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
W. I.	(平成29年8月31日)	(平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 467, 608	8, 880, 870
受取手形及び売掛金	2, 357, 384	2, 627, 403
有価証券	1, 028	_
商品及び製品	1, 763, 691	1, 719, 726
仕掛品	2, 592, 344	2, 613, 588
原材料及び貯蔵品	1, 412, 005	1, 617, 894
繰延税金資産	334, 373	350, 594
その他	390, 113	383, 748
貸倒引当金	△27,816	△30, 484
流動資産合計	16, 290, 732	18, 163, 340
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 439, 450	4, 154, 482
機械装置及び運搬具(純額)	4, 754, 296	4, 575, 624
土地	1, 146, 656	1, 146, 656
その他(純額)	814, 908	929, 493
有形固定資産合計	11, 155, 311	10, 806, 257
無形固定資産		
のれん	1, 106, 219	950, 701
ソフトウエア	35, 261	36, 380
その他	406, 271	505, 790
無形固定資産合計	1, 547, 753	1, 492, 872
投資その他の資産		
投資有価証券	5, 219, 793	6, 622, 293
繰延税金資産	16, 922	9, 107
保険積立金	300, 911	264, 357
その他	10, 701	7, 667
投資その他の資産合計	5, 548, 328	6, 903, 426
固定資産合計	18, 251, 392	19, 202, 556
資産合計	34, 542, 124	37, 365, 897
>< H H1	01,012,121	0., 000, 001

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	239, 697	352, 831
未払金	545, 508	524, 933
未払法人税等	956, 009	509, 427
賞与引当金	508, 488	577, 965
その他	443, 583	902, 228
流動負債合計	2, 693, 287	2, 867, 386
固定負債		
繰延税金負債	741, 752	1, 194, 994
役員退職慰労引当金	107, 250	125, 730
退職給付に係る負債	384, 344	382, 299
資産除去債務	115, 410	113, 612
その他	21,600	20, 900
固定負債合計	1, 370, 357	1, 837, 537
負債合計	4, 063, 644	4, 704, 924
純資産の部		
株主資本		
資本金	988, 731	988, 731
資本剰余金	1, 036, 311	1, 036, 311
利益剰余金	29, 031, 213	30, 602, 785
自己株式	$\triangle 3, 124, 135$	$\triangle 3, 124, 259$
株主資本合計	27, 932, 121	29, 503, 569
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 990, 522	2, 975, 459
為替換算調整勘定	623, 675	239, 822
退職給付に係る調整累計額	△67, 839	△57, 878
その他の包括利益累計額合計	2, 546, 358	3, 157, 403
純資産合計	30, 478, 480	32, 660, 973
負債純資産合計	34, 542, 124	37, 365, 897

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

売上高 売上原価	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成30年5月31日)
売上原価	12, 392, 771	14, 966, 391
	5, 151, 411	6, 074, 516
売上総利益	7, 241, 360	8, 891, 875
販売費及び一般管理費	4, 082, 661	5, 060, 054
営業利益	3, 158, 698	3, 831, 821
営業外収益		
受取利息	12, 093	21, 300
受取配当金	38, 258	42, 114
投資事業組合運用益	7, 206	9, 399
為替差益	176, 406	_
その他	43, 501	60, 126
営業外収益合計	277, 466	132, 941
営業外費用		
支払利息	110	110
為替差損	_	89, 517
その他	3, 267	3, 240
営業外費用合計	3, 378	92, 868
経常利益	3, 432, 786	3, 871, 894
特別利益		
保険解約返戻金	_	15, 158
固定資産売却益	_	96
投資有価証券売却益	23, 007	
特別利益合計	23, 007	15, 254
特別損失		
固定資産除却損	9, 119	2, 495
特別損失合計	9, 119	2, 495
税金等調整前四半期純利益	3, 446, 673	3, 884, 653
法人税、住民税及び事業税	922, 840	1, 155, 680
法人税等調整額	66, 825	9, 082
法人税等合計	989, 665	1, 164, 763
四半期純利益	2, 457, 007	2, 719, 890
親会社株主に帰属する四半期純利益	2, 457, 007	2, 719, 890

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	(単位:千円)
前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年9月1日 至 平成29年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年9月1日 至 平成30年5月31日)
2, 457, 007	2, 719, 890
298, 745	984, 937
739, 149	△383, 853
12, 471	9, 961
1, 050, 366	611, 045
3, 507, 374	3, 330, 935
3, 507, 374	3, 330, 935
	(自 平成28年9月1日 至 平成29年5月31日)  2,457,007  298,745 739,149 12,471 1,050,366 3,507,374

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (セグメント情報等)

### 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年9月1日 至 平成29年5月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					四半期連結 損益計算書
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品	合計	調整額	計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	3, 111, 927	3, 230, 331	6, 050, 513	12, 392, 771	_	12, 392, 771
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	160, 439	_	160, 439	△160, 439	-
計	3, 111, 927	3, 390, 771	6, 050, 513	12, 553, 211	△160, 439	12, 392, 771
セグメント利益	898, 166	1, 259, 110	1,001,421	3, 158, 698	-	3, 158, 698

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年9月1日 至 平成30年5月31日) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					四半期連結
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品	合計	調整額	損益計算書 計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	3, 595, 245	4, 392, 310	6, 978, 835	14, 966, 391	-	14, 966, 391
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	117, 967	_	117, 967	$\triangle$ 117, 967	_
111111	3, 595, 245	4, 510, 278	6, 978, 835	15, 084, 358	△117, 967	14, 966, 391
セグメント利益	1, 024, 492	1, 714, 314	1, 093, 013	3, 831, 821	-	3, 831, 821

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。